

## 成績の見方

ここでは、『TOEIC®テスト ミニ模試～予想スコア判定付き～』の成績の見方について、詳しく説明します。

## 成績の表示

模試が終了すると、以下の項目について自動的に成績を表示します。  
なお、成績はすべて英語表示です。

## &lt;成績表示(例)&gt;

The screenshot shows a web browser displaying the results for 'Test #1: Listening/Reading'. The page is divided into sections for Listening and Reading, each with a table of sub-sections and their scores. At the bottom, there is a 'Total Score' and a 'Band' score.

**① Part ごとの正答率** (Part-specific Correct Answer Rate): Indicated by a red box pointing to the 'Correct' column in the sub-section tables.

**② リスニングセクション** (Listening Section): Indicated by a red box pointing to the 'Listening' section header. The callout lists:
 

- 正答率 (Correct Answer Rate)
- 予想スコア (Section band score)
- 評価ガイドライン (Can-do Statements)

**③ リーディングセクション** (Reading Section): Indicated by a red box pointing to the 'Reading' section header. The callout lists:
 

- 正答率 (Correct Answer Rate)
- 予想スコア (Section band score)
- 評価ガイドライン (Can-do Statements)

**④ 模試全体の予想スコア (overall score)** (Overall Predicted Score): Indicated by a red box pointing to the 'Total Score' and 'Band' at the bottom of the page.

① Partごとの正答率 (Part1~7)

② リスニングセクション: 正答率, TOEIC®テスト予想スコア, 評価ガイドライン

③ リーディングセクション: 正答率, TOEIC®テスト予想スコア, 評価ガイドライン

④ 模試全体の TOEIC®テスト予想スコア

## テスト形式

TOEIC スコア	評価(ガイドライン)
860	<p><b>Non-Native</b> として十分なコミュニケーションができる。</p> <p>自己の経験の範囲内では、専門外の分野の話題に対しても、十分な理解とふさわしい表現ができる。Native speaker の域には一步隔たりがあるとはいえ、語彙・文法・構文のいずれをも正確に把握し、流暢に駆使する力を持っている。</p>
730	<p>どんな状況でも適切なコミュニケーションができる素地を備えている。</p> <p>通常会話には完全に理解でき、応答もはやい。話題が特定分野にわたっても、対応できる力を持っている。業務上も大きな支障はない。正確さと流暢さに個人差があり、文法・構文上の誤りが発見される場合もあるが、意思疎通を妨げるほどではない。</p>
470	<p>日常生活のニーズを充足し、限定された範囲内では業務上のコミュニケーションができる。</p> <p>通常会話であれば、要点を理解し、応答にも支障はない。複雑な場面における的確な対応や意思疎通になると、巧拙の差が見られる。基本的な文法・構文は身につけており、表現力の不足はあっても、ともかく自己の意思を伝える語彙を備えている。</p>
220	<p>通常会話で最低限のコミュニケーションができる。</p> <p>ゆっくり話してもらえ、繰り返しや言い換えをしてもらえば、簡単な会話は理解できる。身近な話題であれば応答も可能である。語彙・文法・構文ともに不十分なところは多いが、相手が Non-Native に特別な配慮をしてくれる場合には、意思疎通をはかることができる。</p>
	<p>コミュニケーションができるまでに達していない。</p> <p>単純な会話をゆっくり話してもらっても、部分的にしか理解できない。断片的に単語を並べる程度で、実質的な意思疎通の役には立たない。</p>

資料出典: 財団法人 国際ビジネスコミュニケーション協会